

久留米大学を受診した患者さんへ

「人工関節全置換術前の変形性股関節症患者における動的バランスに影響する因子の検討」の研究に使用する試料について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の試料を使用します。

- 1) 期間：平成 26 年 11 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
 - 2) 受診科：整形外科
 - 3) 対象疾患名：変形性股関節症
 - 4) 使用する試料：術前検査・評価用紙
-

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：リハビリテーション部
研究代表者：理学療法士 谷口侑紀
研究分担者：整形外科科学講座 教授 志波 直人

2) 研究の意義と目的

理学療法の定義は、「身体に障害のあるものに対し、主としてその基本的動作能力の回復を図るため、治療体操その他の運動を行わせ、及び電気療法、マッサージ、温熱その他の物理的手段を加えることをいう。((社)日本理学療法士協会・定義)」です。今回、人工股関節全置換術適応患者に対しての評価及び治療法を検討し、学会発表を行います。

3) 研究の方法：

人工股関節全置換術適応の患者に対して身体機能や日常生活動作等の手術前評価を行い、評価結果の判定・検証を行います。身体機能面の傾向の把握や治療内容についての検討を行います。

- 4) 研究期間：平成 27 年 5 月倫理委員会承認後～平成 28 年 6 月迄

5) 上記の試料の使用を選定した理由：人工股関節全置換術適応患者の術前評価の結果を判定・検証することで、対象症例に対する適切な理学療法を提供が可能となり、治療効果の向上へ繋がります。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：
今回の研究で得られた情報は厳密に管理され、プライバシーに関する個人情報は保護されません。取得した個人情報を、個人が特定されるような形で公表することはありません。

7) 研究成果の発表の方法：第 42 回日本股関節学会学術集会での発表

8) その他：特記なし

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

久留米大学医療センター リハビリテーション部 理学療法士 谷口侑紀

〒839-0863 福岡県久留米市国分町 155 番 1 号

TEL 0942-22-6721 FAX 0942-22-6538 (直通)

研究番号 15012